

SSC-X(スピーカー特性補正&室内聴取位置特性補正ソフト)試用デモ

中田 健介

2012年10月7日

1.はじめに

表題のソフトウェアの評価版を自宅で使ってみました。その結果、スピーカーと部屋のf特を補正する効果は、かなり大きいと感じました。そこで、オプション機能を含まない基本バージョンのソフトを購入しました。本日、持ち込んだパソコンを使って皆さんの中でデモを行い、その変化を共有していただけたら幸いです。この変化が好きになるか、嫌いか、どちらでも無いかは、個々人に依存することになるのではないか...と踏んでいます。

2.デモのやり方

- ・スピーカーの近傍にマイクをセットして周波数特性を測定します。この結果をもとに音圧、群遅延がデジタル処理で自動補正されます。補正された後のf特は、ほぼフラットになることが確認できます。
- ・次に部屋の中の聴取位置にマイクをセットして 上と同様のことを実施します。但しこの場合の補正は音圧に対してのみになるようです。補正の中身は、部屋の中の位置によって大きく変わるはずです。自宅よりも大きな部屋の場合 どうなるのか 私としても興味があります。
- ・最後に効果を確認するために何か音を出しますが その際に、ほぼリアルタイムで補正のOn/Offを切り替えて聴くことができます。

3.参照したURL

- ・S&K Audio

<http://www.skaudio.jp/sscx/default.html>

- ・BrewPC

<http://www7a.biglobe.ne.jp/brewpc/20110607SSC/index.htm>

http://www7a.biglobe.ne.jp/brewpc/20120125SSCX_network/index.htm

以上